



Your dreams. Woven together.

2023年6月期 第2四半期 決算説明資料

2023年2月14日

(証券コード:7747 東証プライム、名証プレミア)



2023年6月期(2Q累計) 決算のポイント-1

売上高は **45,435百万円** <前年同期比 **+20.5%**>
為替動向、症例数の回復などの需要増加により、海外売上高が増加し、
メディカル事業・デバイス事業ともに増収

■ **メディカル事業** ～為替動向や症例数回復などの需要増により増収～

- 新型コロナウイルス影響からの回復により、症例数が増加(前年同期比)
- 循環器系分野は、中国・米国・アジアなどをはじめとして、海外全地域にて増加
 - 中国: 為替動向、症例数の回復に加えて、市場ニーズの増加により、主力製品が増加
 - 北米: 為替動向、症例数の回復などにより、主力製品が増加
- 非循環器系分野は、米国・欧州などが好調に推移し増加
 - 米国: 為替動向に加えて、OEM取引(Rev.1社)が好調に推移
 - 欧州: 為替動向に加えて、西欧代理店向けを中心に販売好調
- 医療償還価格(国内)の下落に伴う減少(△329百万円)
- 為替動向(円安)による売上高の増加

■ **デバイス事業** ～医療部材が、米国を中心として海外市場にて増加～

- 医療部材は、米国企業向けの循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材が増加
- 産業部材は、レジャー関連などが増加したものの、建築関連及び自動車関連が減少し、横ばいに推移
- 為替動向(円安)による売上高の増加

□ 為替動向(円安)による売上高増加影響(+5,558百万円)



2023年6月期(2Q累計) 決算のポイント-2

SGAが増加するも、売上高の増加に伴い増益

- **売上総利益は30,040百万円 <前年同期比 +20.0% >**
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- **のれん償却額等を除く営業利益は10,901百万円 <前年同期比 +22.4% >**
 - 売上高増加や海外市場での販促活動強化に伴う営業関係費用の増加
 - 研究開発費(4,764百万円)の増加(前年同期比+468百万円、売上高比率10.5%)
- **営業利益は9,951百万円 <前年同期比 +22.8% >**
 - のれん償却額等(949百万円)(前年同期比+153百万円)
- **経常利益は9,621百万円 <前年同期比 +11.9% >**
 - 為替差損の増加(前年同期比△265百万円)
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は7,473百万円 <前年同期比 +17.0% >**
 - セブ工場被災による災害保険金の増加(+305百万円)
 - セブ工場被災による損失の減少(+249百万円)
 - 段階取得による差益の減少(△615百万円)

為替(単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
23/6期2Q累計	139.97	141.84	20.03	3.85
22/6期2Q累計	111.91	129.96	17.40	3.38



決算ハイライト

	2022年6月期 2Q累計実績		2023年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2022/8/12 (百万円)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	37,702	100.0	44,507	45,435	100.0	+7,733	+20.5	+928	+2.1
売上総利益	25,023	66.4	28,396	30,040	66.1	+5,016	+20.0	+1,643	+5.8
のれん償却額等を 除く営業利益	8,902	23.6	9,164	10,901	24.0	+1,998	+22.4	+1,736	+18.9
営業利益	8,106	21.5	8,249	9,951	21.9	+1,845	+22.8	+1,701	+20.6
経常利益	8,595	22.8	8,246	9,621	21.2	+1,026	+11.9	+1,374	+16.7
親会社株主に帰属 する四半期純利益	6,385	16.9	5,866	7,473	16.4	+1,087	+17.0	+1,607	+27.4
EPS(円)	23.54	—	21.60	27.52	—	+3.98	+16.9	+5.92	+27.4
EBITDA	11,797	—	12,305	14,257	—	+2,460	+20.9	+1,952	+15.9



セグメント別 売上高 前年同期比

	2022年6月期 2Q累計実績		2023年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	33,146	87.9	39,695	87.4	+6,549	+19.8
デバイス事業	4,555	12.1	5,740	12.6	+1,184	+26.0
合計	37,702	100.0	45,435	100.0	+7,733	+20.5

(参考)

医療機器分野	35,431	94.0	43,145	95.0	+7,714	+21.8
産業機器分野	2,270	6.0	2,290	5.0	+19	+0.8



セグメント別 営業利益 前年同期比

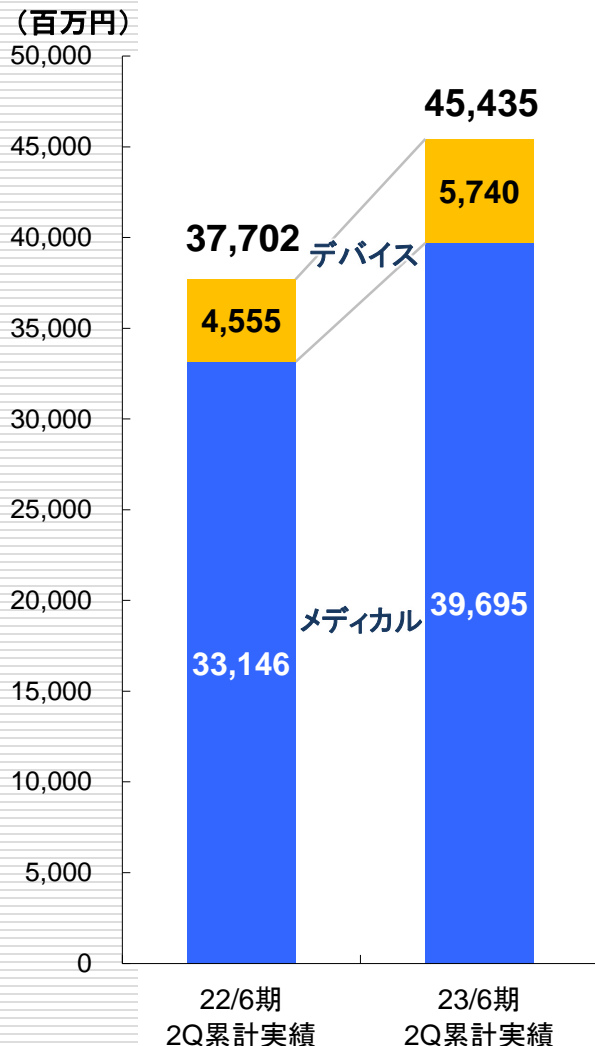
	2022年6月期 2Q累計実績		2023年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	8,305	25.1	9,654	24.3	+1,349	+16.2
デバイス事業	2,573	56.5	3,389	59.0	+816	+31.7
消去・全社	△1,975	—	△2,142	—	△166	+8.4
合計	8,902	23.6	10,901	24.0	+1,998	+22.4
営業利益						
メディカル事業	7,509	22.7	8,705	21.9	+1,195	+15.9
デバイス事業	2,573	56.5	3,389	59.0	+816	+31.7
消去・全社	△1,975	—	△2,142	—	△166	+8.4
合計	8,106	21.5	9,951	21.9	+1,845	+22.8
(参考)						
デバイス事業の セグメント間売上	6,534	—	7,655	—	+1,120	+17.2

※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加

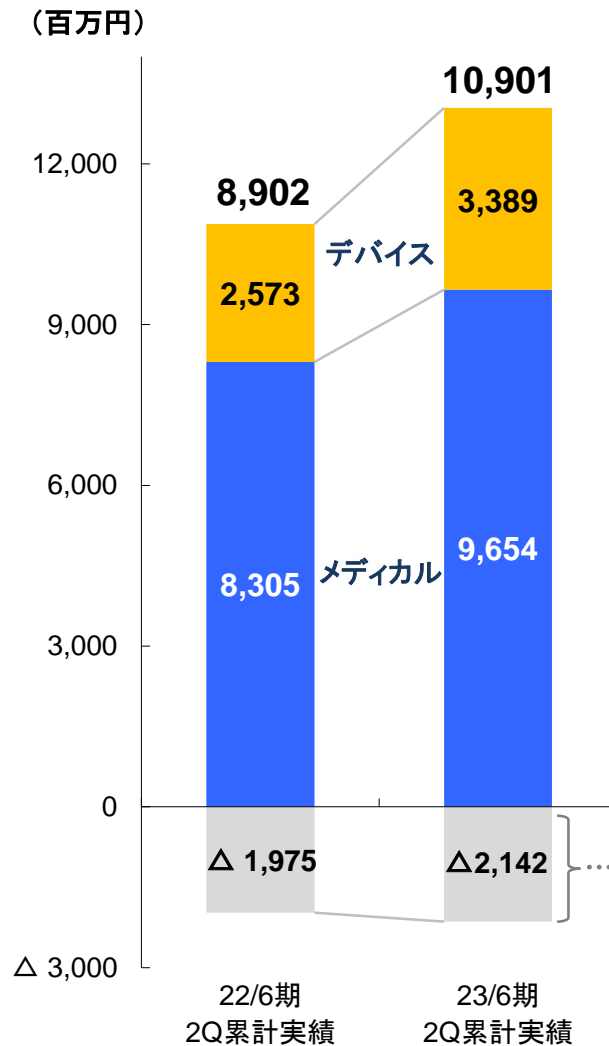


セグメント別の収益状況

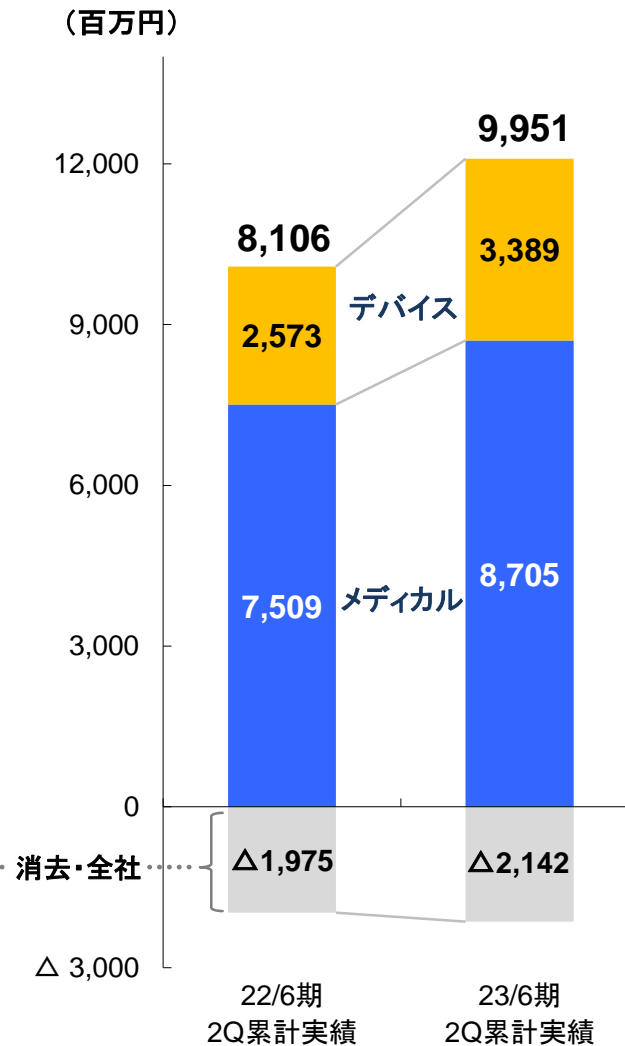
売上高



のれん償却額等を除く営業利益



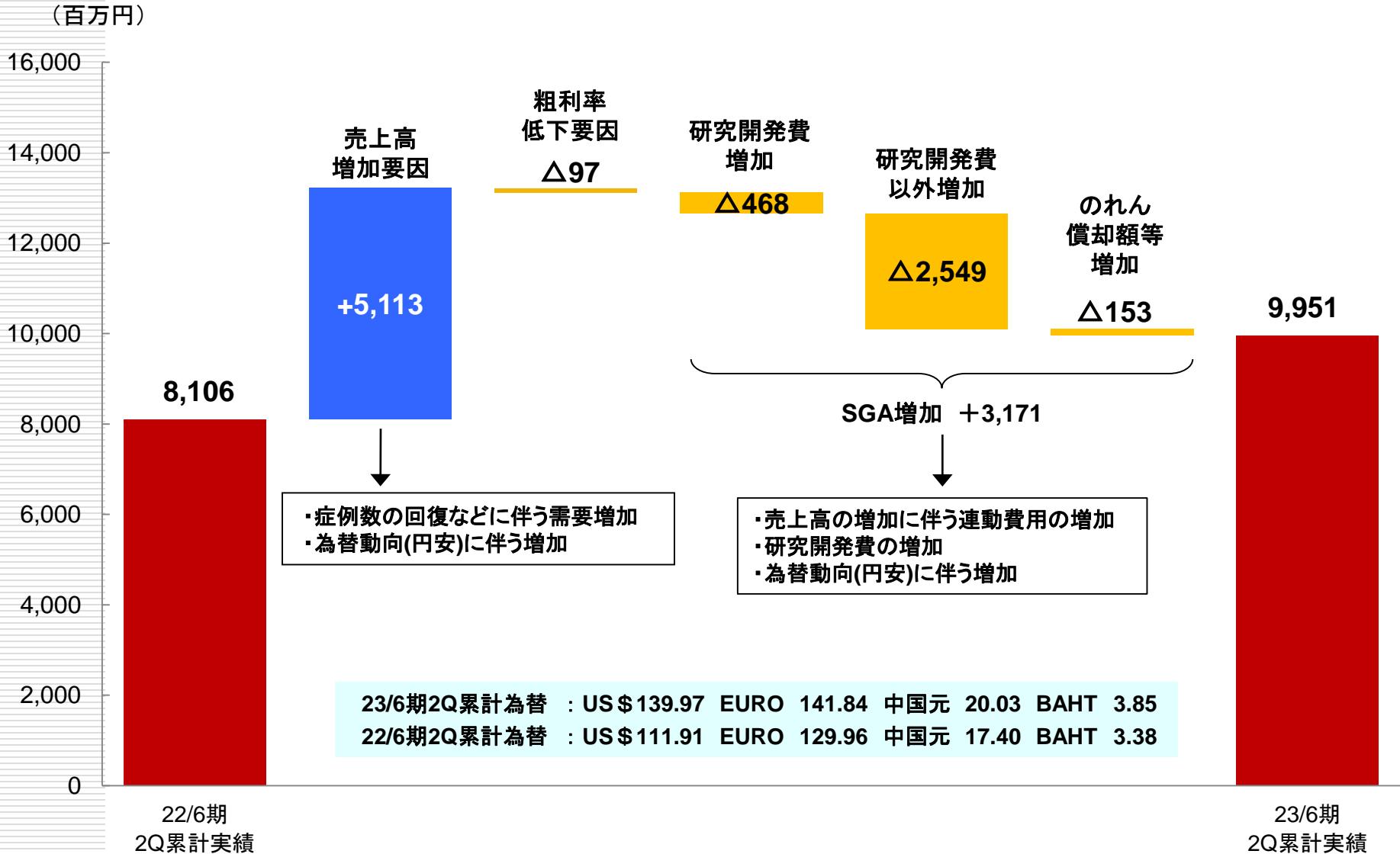
営業利益



※セグメント間売上高の増加に伴い、デバイス事業の営業利益が増加

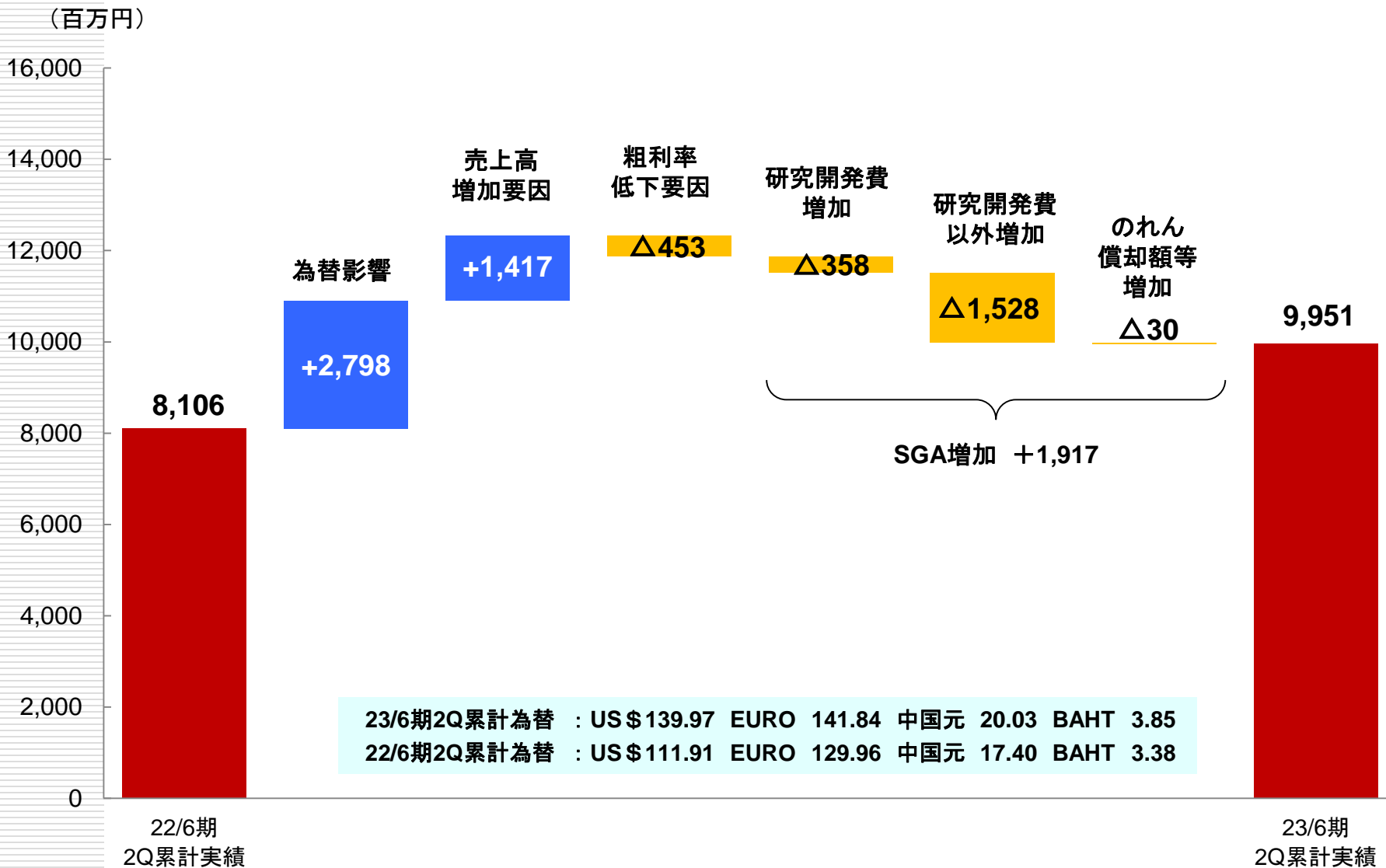


営業利益 前年同期比 増減要因分析-1(為替の影響を含む)





営業利益 前年同期比 増減要因分析-2(為替の影響を除く)

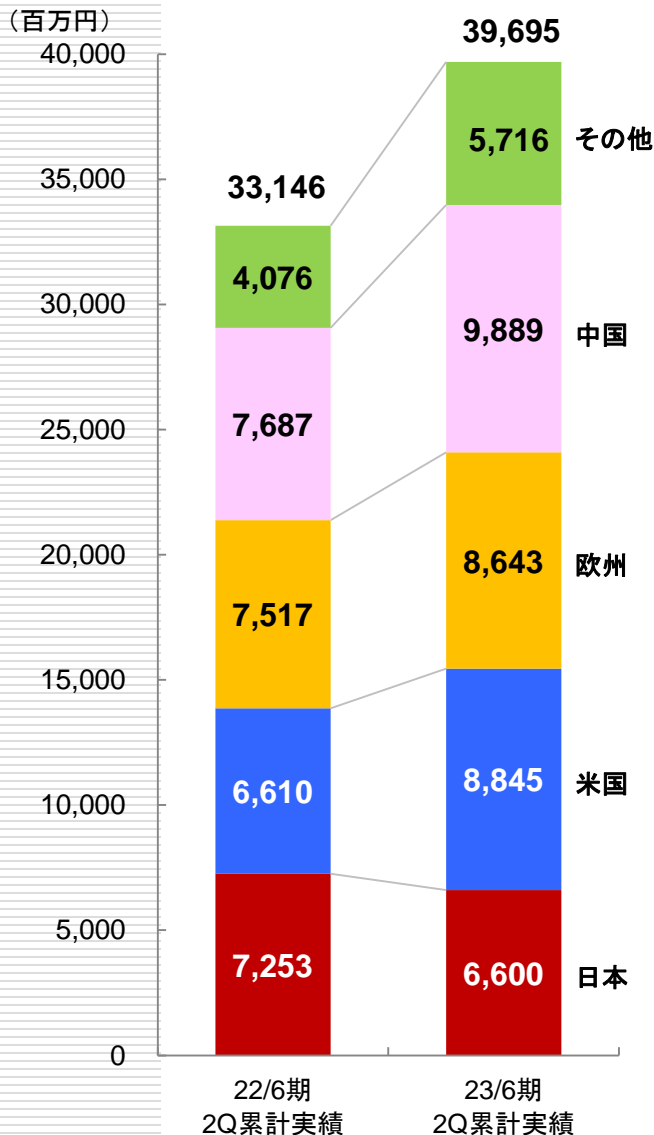




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

- 日本: 症例数の伸び悩みや、償還価格下落及びOEM取引の縮小などにより減少
 - 循環器分野 : 償還価格下落(△329百万円)影響などにより減少
 - 非循環器分野: OEM(内視鏡関係)取引が減少したものの、消化器系製品が増加
- 海外: 為替動向、症例数の回復などの需要増加により増加
 - 米国
 - 循環器分野 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 非循環器分野: OEM取引(Rev.1社)などが好調
 - 欧州
 - 循環器分野 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが西欧を中心に好調
東欧は認可遅延などに伴い一時的に減少
 - 非循環器分野: 主に西欧代理店向けを中心に増加(MDR対応の在庫構築含む)
 - 中国
 - 循環器分野 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテル・ガイディングカテーテルなどが好調
 - 非循環器分野: 代理店在庫調整の影響による減少(インマーケットに影響なし)
 - その他
 - 循環器分野 : アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調
 - 非循環器分野: アジアにおいて、全領域およびOEMが好調に推移

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

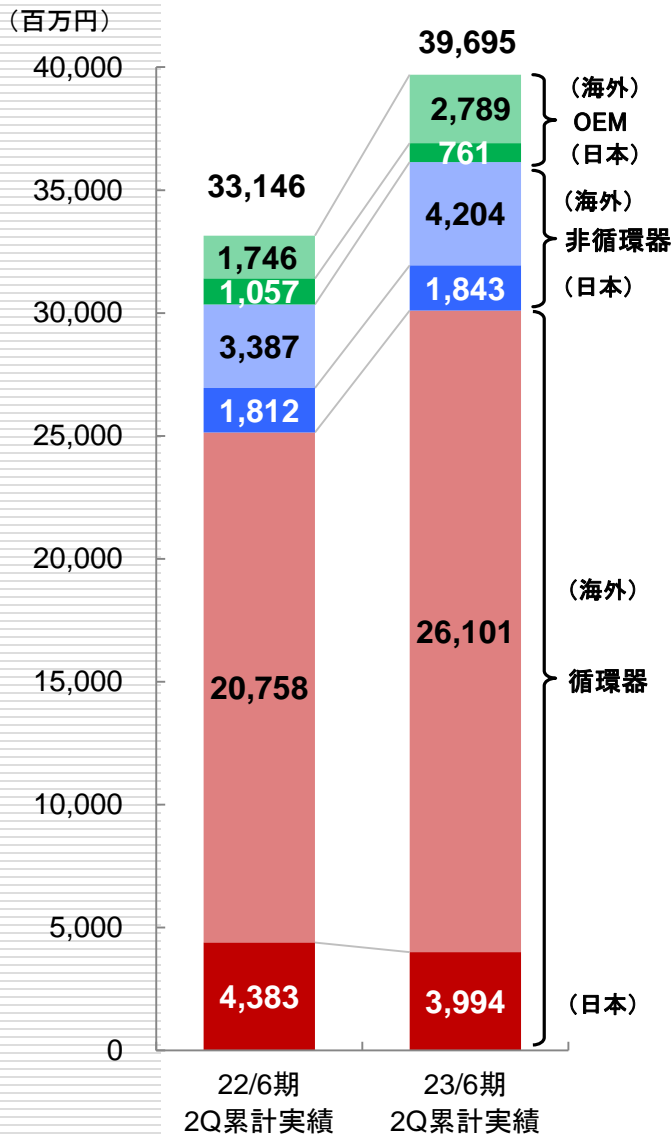


メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 2Q累計 実績	2023年6月期 2Q累計 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	111.91	139.97	+28.06	+25.1
	ユーロ	129.96	141.84	+11.88	+9.1
	中国元	17.40	20.03	+2.63	+15.1
売上高合計		33,146	39,695	+6,549	+19.8
日本		7,253	6,600	△653	△9.0
海外		25,892	33,094	+7,202	+27.8
米国		6,610	8,845	+2,235	+33.8
欧州		7,517	8,643	+1,126	+15.0
中国		7,687	9,889	+2,201	+28.6
その他		4,076	5,716	+1,640	+40.2
営業利益		7,509	8,705	+1,195	+15.9



メディカル事業の状況(患部領域別-1)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 償還価格下落影響などにより減少
- 海外: 為替動向、症例数の回復などの需要増加により増加
 - 米国: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州: PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調
 - 中国: PCIガイドワイヤー・ガイディングカテーテル・貫通カテーテルが好調
 - その他: アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調

非循環器

- 日本: 消化器系製品が増加
- 海外: 全領域において増加
 - 欧州: 西欧代理店向けの増加(MDR対応の在庫構築含む)
 - 中国: 代理店在庫調整の影響により減少(インマーケットに影響無し)
 - その他: アジアにおいて、全領域が好調に推移

OEM

- 日本: 内視鏡関係の取引の減少
- 海外: 米国(Rev.1社)、中国、アジア地域などが好調

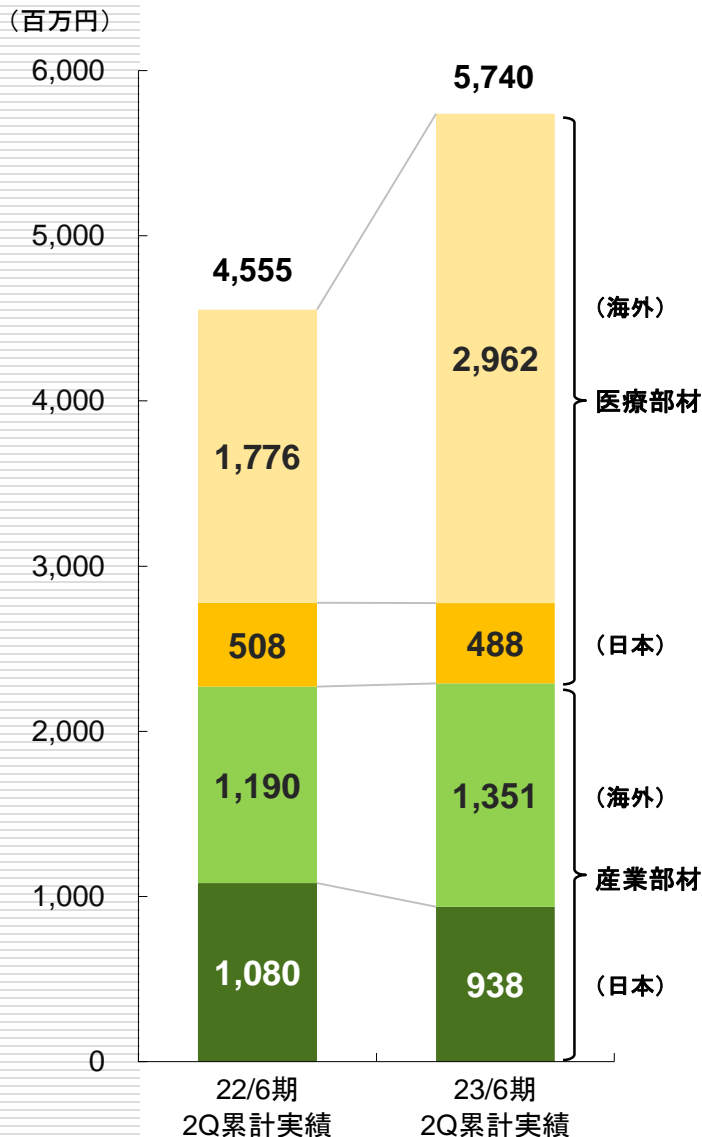


メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)		2022年6月期 2Q累計 実績	2023年6月期 2Q累計 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	111.91	139.97	+28.06	+25.1
	ユーロ	129.96	141.84	+11.88	+9.1
	中国元	17.40	20.03	+2.63	+15.1
売上高合計		33,146	39,695	+6,549	+19.8
	日本	7,253	6,600	△653	△9.0
	海外	25,892	33,094	+7,202	+27.8
循環器		25,141	30,096	+4,954	+19.7
	日本	4,383	3,994	△388	△8.9
	海外	20,758	26,101	+5,343	+25.7
非循環器		5,200	6,048	+847	+16.3
	日本	1,812	1,843	+31	+1.7
	海外	3,387	4,204	+816	+24.1
OEM		2,803	3,550	+746	+26.6
	日本	1,057	761	△296	△28.0
	海外	1,746	2,789	+1,043	+59.7



デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

新型コロナウイルス影響からの回復により、
米国を中心に海外市場における医療部材取引が大幅増加

医療部材

- 日本:カテーテル部材取引が顧客の在庫調整により横ばい
- 海外:米国企業向け循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材が増加

産業部材

- 日本:建築・OA機器関連などの取引が減少
- 海外:建築・自動車関連取引が減少するも、レジャー関連取引が好調に推移し増加

【営業利益】

外部売上高およびセグメント間取引の増加に伴い増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)		2022年6月期 2Q累計 実績	2023年6月期 2Q累計 実績	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	111.91	139.97	+28.06	+25.1
売上高合計		4,555	5,740	+1,184	+26.0
日本		1,588	1,427	△161	△10.2
海外		2,967	4,313	+1,346	+45.4
医療部材		2,285	3,450	+1,165	+51.0
日本		508	488	△19	△3.9
海外		1,776	2,962	+1,185	+66.7
産業部材		2,270	2,290	+19	+0.8
日本		1,080	938	△141	△13.1
海外		1,190	1,351	+160	13.5
営業利益		2,573	3,389	+816	+31.7
(ご参考) セグメント間売上高		6,534	7,655	+1,120	+17.2



ご参考：損益の状況

	2022年6月期 2Q累計実績		2023年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	37,702	100.0	45,435	100.0	+7,733	・症例数の回復に伴う需要増加 ・為替動向(円安)による影響
売上原価	12,678	33.6	15,395	33.9	+2,717	・売上高の増加に伴う増加
売上総利益	25,023	66.4	30,040	66.1	+5,016	
販管費	16,917	44.9	20,088	44.2	+3,171	・営業関連や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く 営業利益	8,902	23.6	10,901	24.0	+1,998	
営業利益	8,106	21.5	9,951	21.9	+1,845	
営業外収益	670	1.8	110	0.2	△560	・為替差益の減少
営業外費用	182	0.5	440	1.0	+258	・為替差損の増加
経常利益	8,595	22.8	9,621	21.2	+1,026	
特別利益	615	1.6	305	0.7	△310	・段階取得による差益の減少 ・セブ工場被災による災害保険金の増加
特別損失	386	1.0	72	0.2	△314	・セブ工場被災による損失の減少
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,385	16.9	7,473	16.4	+1,087	
四半期包括利益	7,264	19.3	7,115	15.7	△148	

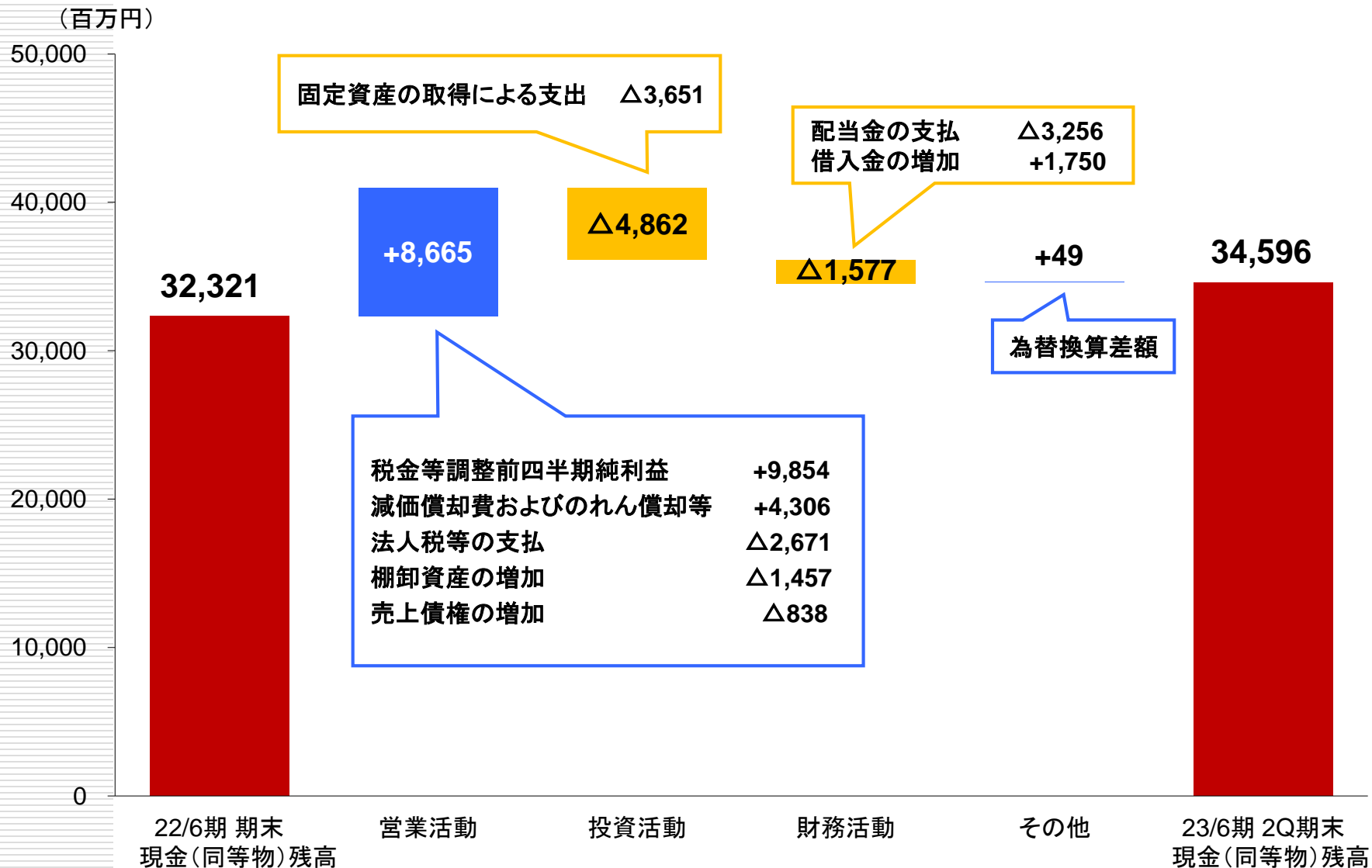


ご参考：財務の状況

		2022年6月期 実績		2023年6月期2Q累計 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	79,609	51.3	85,311	53.5	+5,701	現金及び預金 +2,274 たな卸資産 +1,233
	固定資産	75,517	48.7	74,119	46.5	△1,397	投資その他の資産 △1,103
資産合計		155,127	100.0	159,431	100.0	+4,303	
負債	流動負債	20,761	13.4	21,334	13.4	+572	短期借入金 +1,701 支払手形及び買掛金 △624 その他流動負債 △454
	固定負債	13,234	8.5	13,110	8.2	△123	退職給付に係る負債 +118 長期借入金 △223
負債合計		33,996	21.9	34,445	21.6	+449	
純資産合計		121,130	78.1	124,985	78.4	+3,854	利益剰余金 +4,217 為替換算調整勘定 △461
負債・純資産合計		155,127	100.0	159,431	100.0	+4,303	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>